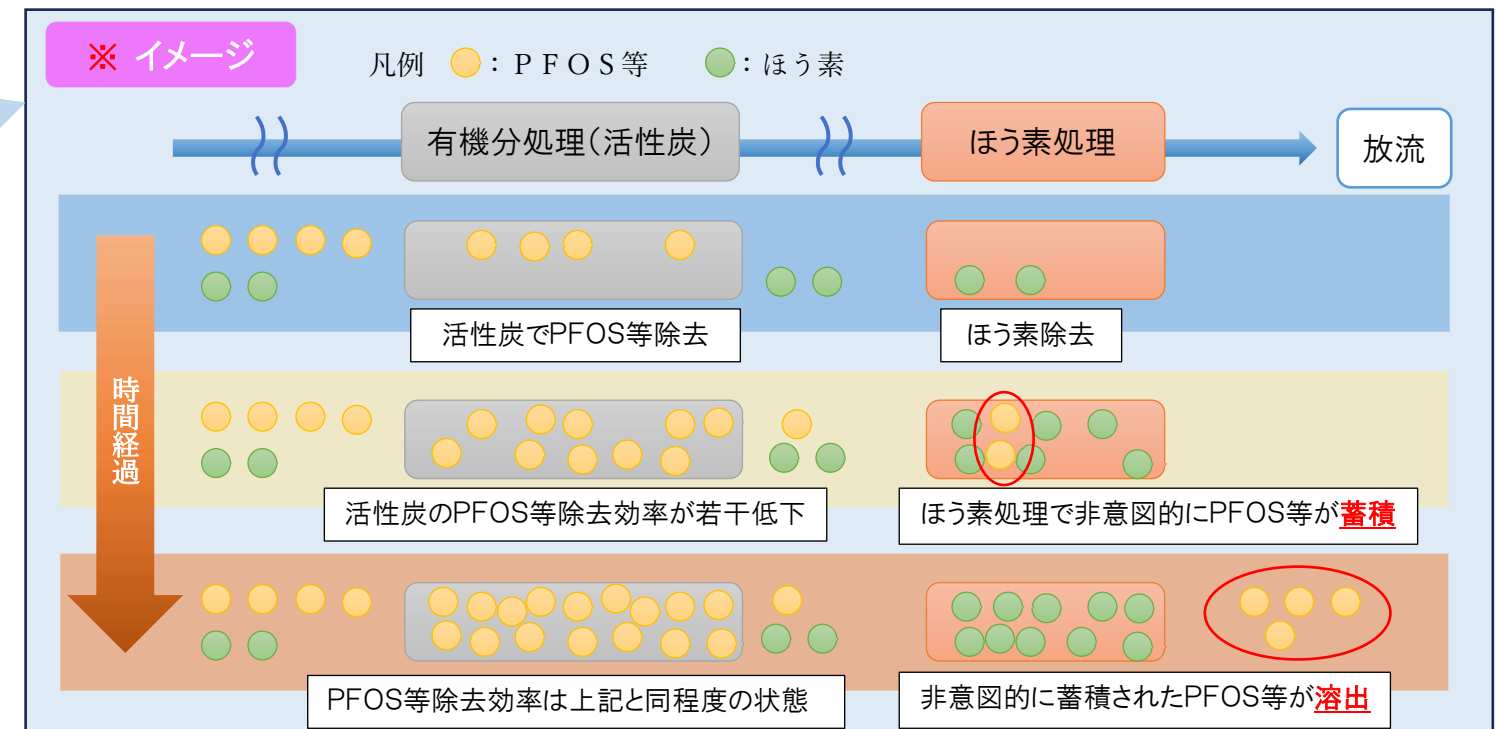
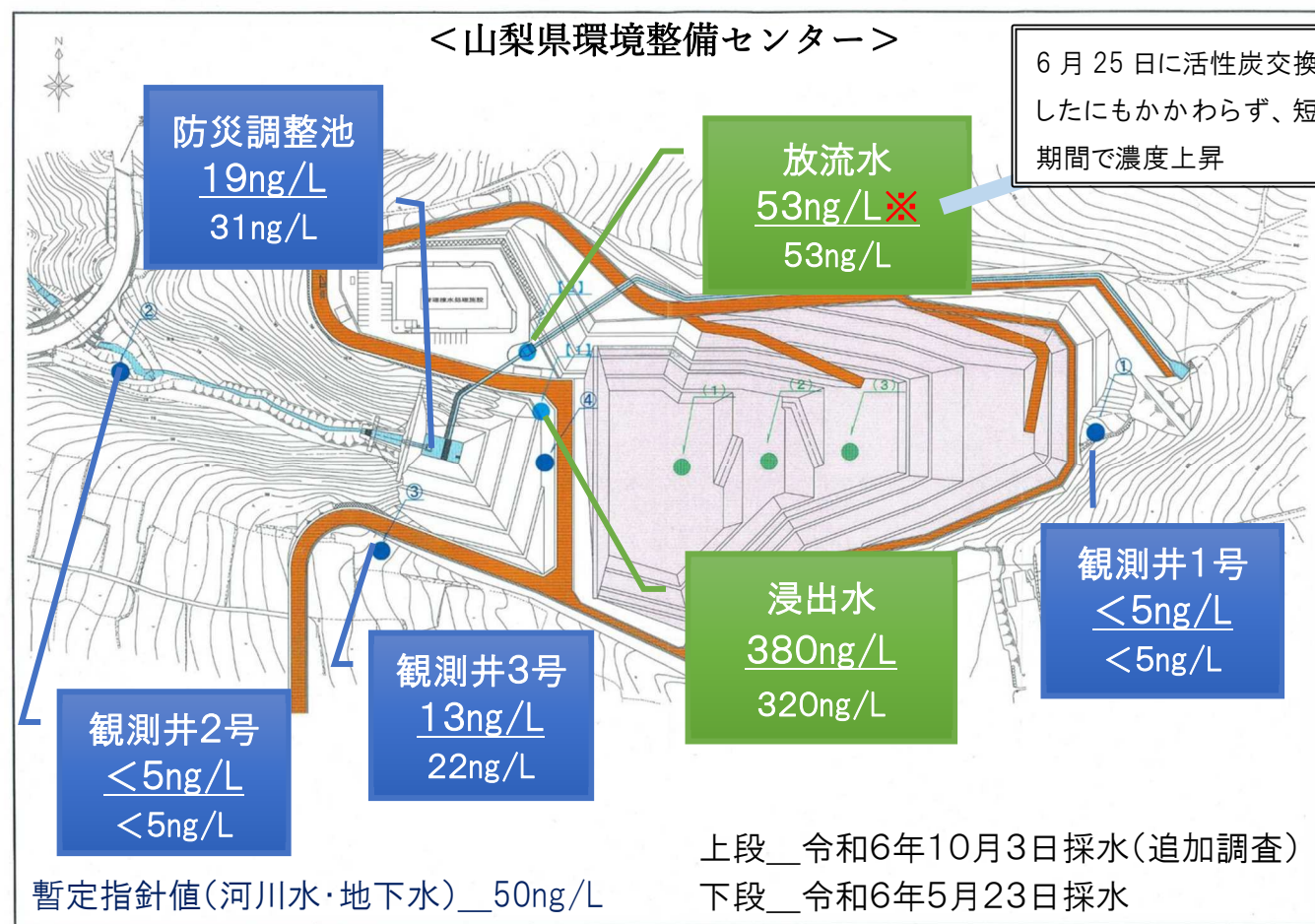


# 1 PFOS等の追加調査(10月3日採水)の結果について



### 【環境省共同研究における専門家の見解】

- ・ 活性炭は有効に機能
- ・ 一方、ほう素処理において、処理対象ではないPFOS等が蓄積され、ほう素除去が進行するに従いPFOS等が放出(再溶出)される状況と推察
- ・ 10月3日の放流水PFOS等の数値は、水処理施設内のほう素除去設備が要因

### 【対応】

- ・ 10月29日にほう素除去設備を交換、PFOS等の処理状況を経過観察
- ・ PFOS等処理の効率的な維持管理手法について引き続き検討

凡例 暫定指針値を適用して評価される地点 暫定指針値が適用されない地点

全て指針値以下で、生活環境の保全是図られている状況

# 2 PFOS等の今後の対応について

■ 県では、センター管理地内において、浸出水等におけるPFOS等の状況確認を継続していくこととし、事業団が行う環境モニタリングと合わせて、水質調査を実施していきます。

※水質調査の地点及び頻度は、今後の調査結果を踏まえ、適宜見直しを行います。

### モニタリング計画

地点	R6年度		R7年度～		
	1月	5月	8月	10月	1月
浸出水	○	—	○	—	○
放流水	○	○	○	○	○
防災調整池	○	○	○	○	○
観測井1号	○	—	○	—	○
観測井2号	○	—	○	—	○
観測井3号	○	—	○	—	○

## ～PFOS等の処理状況と対応の具体的な内容について～

